



平成31年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年1月11日

上場会社名 株式会社 エスポア
コード番号 3260 URL <http://www.es-poir.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田上 滋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 寺田 幸生

TEL 052-622-2220

四半期報告書提出予定日 平成31年1月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第3四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|---|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 31年2月期第3四半期 | 1,096 | | 133 | | 85 | | 39 | |
| 30年2月期第3四半期 | | | | | | | | |

(注) 包括利益 31年2月期第3四半期 39百万円 (%) 30年2月期第3四半期 百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 31年2月期第3四半期 | 26.32 | |
| 30年2月期第3四半期 | | |

平成31年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成30年2月期第3四半期の数値及び平成31年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 31年2月期第3四半期 | 9,639 | 1,114 | 11.6 |
| 30年2月期 | | | |

(参考) 自己資本 31年2月期第3四半期 1,114百万円 30年2月期 百万円

平成31年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成30年2月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年2月期 | | 0.00 | | 5.00 | 5.00 |
| 31年2月期 | | 0.00 | | | |
| 31年2月期(予想) | | | | 5.00 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|---|------|---|------|---|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,458 | | 167 | | 99 | | 50 | | 33.95 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

本日付けにて業績予想の修正に関するお知らせを開示しております。

平成31年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載していません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 31年2月期3Q | 1,524,000 株 | 30年2月期 | 1,524,000 株 |
| 期末自己株式数 | 31年2月期3Q | 36,041 株 | 30年2月期 | 36,040 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 31年2月期3Q | 1,487,959 株 | 30年2月期3Q | 1,487,960 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 4 |
| 四半期連結損益計算書 | 4 |
| 第3四半期連結累計期間 | 4 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (重要な後発事象) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和政策を背景に、企業収益や雇用情勢の改善が進み、景気は緩やかな回復基調をもって推移いたしました。一方、海外では米国と中国における貿易摩擦が今後の世界経済に与える影響が懸念されております。

このような状況のもと、当社グループは開発・販売事業として宅地開発1物件及びリセール住宅1戸の販売活動ならびに賃貸・管理事業として商業施設5物件の事業活動をいたしました。なお、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震により被害を受けた当社保有の商業施設（札幌市厚別区）の復旧工事に係る損失として、当第3四半期連結会計期間において特別損失35,260円を計上しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,096,016千円、営業利益133,073千円、経常利益85,116千円、親会社株主に帰属する四半期純利益39,161千円となりました。

セグメント別実績は、次のとおりとなります。

① 開発・販売事業

開発・販売事業は、神奈川県横須賀市（1物件）の宅地及び建売販売、ならびに長野県伊那市のリセール住宅（1戸）の販売を行い、宅地2区画を引き渡しました。

この結果、売上高は57,341千円となり、セグメント損失は766千円となりました。

② 賃貸・管理事業

賃貸・管理事業は、北海道内（3物件）、神奈川県横浜市（1物件）及び石川県河北郡（1物件）の商業施設合計5物件の賃貸及び運営管理を行いました。この結果、売上高は1,038,659千円となり、セグメント利益は253,551千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、9,639,016千円となりました。主な内訳は、土地が6,310,521千円、建物及び構築物が2,404,286千円であります。

負債合計は8,524,279千円となりました。主な内訳は、長期借入金（1年以内返済予定の長期借入金を含む）が6,878,438千円、関係会社長期借入金（1年以内返済予定の関係会社長期借入金を含む）が852,000千円であります。

純資産合計は1,114,737千円となりました。主な内訳は、資本金が851,800千円、利益剰余金が274,661千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で平成31年2月期連結業績予想の修正を開示いたしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| 当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日) | |
|-------------------------------|-----------|
| 資産の部 | |
| 流動資産 | |
| 現金及び預金 | 392,332 |
| 売掛金 | 18,546 |
| 販売用不動産 | 456,236 |
| 仕掛販売用不動産 | 13,632 |
| その他 | 21,957 |
| 流動資産合計 | 902,706 |
| 固定資産 | |
| 有形固定資産 | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,404,286 |
| 土地 | 6,310,521 |
| その他(純額) | 4,997 |
| 有形固定資産合計 | 8,719,805 |
| 無形固定資産 | 971 |
| 投資その他の資産 | 15,532 |
| 固定資産合計 | 8,736,310 |
| 資産合計 | 9,639,016 |
| 負債の部 | |
| 流動負債 | |
| 工事未払金 | 100 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 141,353 |
| 1年内返済予定の関係会社長期借入金 | 24,000 |
| その他 | 225,738 |
| 流動負債合計 | 391,191 |
| 固定負債 | |
| 長期借入金 | 6,737,085 |
| 関係会社長期借入金 | 828,000 |
| その他 | 568,002 |
| 固定負債合計 | 8,133,087 |
| 負債合計 | 8,524,279 |
| 純資産の部 | |
| 株主資本 | |
| 資本金 | 851,800 |
| 資本剰余金 | 4,800 |
| 利益剰余金 | 274,661 |
| 自己株式 | △16,524 |
| 株主資本合計 | 1,114,737 |
| 純資産合計 | 1,114,737 |
| 負債純資産合計 | 9,639,016 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日) |
|------------------|--|
| 売上高 | 1,096,016 |
| 売上原価 | 836,049 |
| 売上総利益 | 259,967 |
| 販売費及び一般管理費 | 126,894 |
| 営業利益 | 133,073 |
| 営業外収益 | |
| 違約金収入 | 12,000 |
| その他 | 2,389 |
| 営業外収益合計 | 14,389 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 62,024 |
| その他 | 321 |
| 営業外費用合計 | 62,346 |
| 経常利益 | 85,116 |
| 特別損失 | |
| 災害による損失 | 35,260 |
| 特別損失合計 | 35,260 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 49,856 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 7,630 |
| 法人税等調整額 | 3,065 |
| 法人税等合計 | 10,695 |
| 四半期純利益 | 39,161 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 39,161 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日) |
|-----------------|--|
| 四半期純利益 | 39,161 |
| 四半期包括利益 | 39,161 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 39,161 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、株式会社ネオフリークを新たに設立したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。